# 【PTP SE 認定取得コース】 Red Hat SE Specialist - Automation はじめの資料

レッドハット株式会社 パートナーソリューションアーキテクト部 最終更新日:2022年 5月



# スライドのリンク

本日利用するスライドやハンズオンコンテンツへのリンクです。

本資料と座学資料

https://github.com/RH-OPEN/PTP\_AAP\_Accreditation

LAB コンテンツ

https://aap2.demoredhat.com/exercises/ansible\_rhel/README.ja.html

# 注意事項

- ・このウェビナーではチャットを多用します。アクセス先のURLなどは チャットに貼り付ける事も多くありますので、チャットを確認できる 様にしておいてください。
- ・ご質問はチャットで頂くことも可能です。その際は "全員" 宛にご質問ください。
- ・オンラインですので、中々皆様の進捗が分かりません。オペレーショ ンについていけない場合は遠慮なくご連絡ください。

# 質問に関して

# 遠慮なくどんどんご質問ください

不明点は音声もしくはチャットでご質問ください

チャットで質問いただく際は "全員" 宛でお願いします

### Experience



#### Senior Solution Architect

Red Hat

2016年9月 - 現在・(4年3ヶ月)

Ebisu Tokyo Japan

Solution Architect for Partners



### Lead Systems Engineer

VMware

2008年7月 - 2016年8月・(8年2ヶ月)

Tokyo

2014.7 : Promoted to Lead Systems Engineer

Lead internal SE team

- $\bullet$  Collect the new (not published) technologies in the internal site
- Pick up the remarkable technology



#### Global Solution Team

AMD

2006年8月 - 2008年6月・(1年11ヶ月)

Tokyo

AMD Japan Ltd. Manager duties and respensit

AMD Japan Ltd., Manager, duties and responsibilities include:

• Working with products such as CPU/ GPU/ High performance computing



#### **Advanced Systems Group**

Del

2001年5月 - 2006年7月・(5年3ヶ月)

日本 東京都 23 区内

Pre-Sales Consultant (4Years) and SE Manager (one year).

Dell Senior System Consultant 5/01-7/06

Dell Japan Ltd., Senior System Consultant, duties and responsibilities included



### Research And Development Engineer

TOTO・正社員・職員 1994年4月 - 2001年4月・(7年1ヶ月) 神奈川県茅ケ崎市

### 自己紹介

### 岡野 浩史

仕事:パートナーSA

SI 担当 Ansible 大好き

趣味:星を見る事・見せる事

星のソムリエ®の資格所有 (^^)

ボランティアで天体観望会実施

その他、山登り、ジョギングも

毎朝  $10km \rightarrow 15km$  走ってます。





プライベートのブログ(星のみ) http://coralhiro acable in/blog/





### 自己紹介

## 中村雅史(なかむら まさのり)



仕事:パートナーSA

前職で永らくストレージ製品担当してました

出身:大阪府八尾市(特産品は<u>枝豆</u>、<u>若ごぼう</u>)

趣味:スキー、野球(子供の手伝い、グローブのリレース)

好きなもの:温泉

目標:1日1万歩





# 自己紹介

- お名前
- 普段やっている事
- このトレーニングに期待する事

会社名は不要です 可能であれば、カメラオンでお願いします!! (\_.\_)

# 本日のスケジュール

- 13:00-13:40 コース説明・環境確認
- 13:40-14:10 How to Sell Red Hat Ansible Automation Platform (動画)
- 14:10-14:20 セルフアセスメント (How to Sell)

(10分休憩)

- 14:30-15:20 Ansible Automation Platform 2.1 (座学)
- 15:20-15:30 セルフアセスメント (Ansible Automation Platform 2.1)

(10分休憩)

- 15:40-17:15 Ansible コマンドライン演習 (ハンズオン)
- 17:15-17:30 アンケート・まとめ

# Red Hat Partner Training Portal



# Partner Training Portal (PTP)

Role(役割)ごとの育成ロードマップを提供

**Red Hat Partner Training Portal** は、Red Hat のパートナーの方向けの無償トレーニングの仕組みで、e-learning とオンラインのラボで構成されています。ほぼ全ての Red Hat 製品に対し、営業向け、セールスエンジニア向け、デリバリースペシャリスト向けのコースが提供されています。一部コースには日本語版も提供されています。パートナーの皆様は、**アカウントを作成するだけで無償利用が可能です。** 



Red Hatの価値を理解 案件の精査 対競合優位性の理解 反論への対処 価格



技術的営業提案 案件の精査 対競合優位性の理解 反論への対処 デモの習得

デモの習得 製品の使い方に関するハンズオン



製品導入 アプリケーション開発 PoCの実施 ソリューションアーキテクチャー インプリメンテーション含めたハンズオン



# Red Hat **Partner Training Portal**

### 幅広い職種のスキル習得に活用可能

951

学習コンテンツ

- Sales (350+)
- Sales Engineer (350+ )
- Delivery (200+ )



営業



プリセールス



ソリューション・アーキテクト



コンサルタント

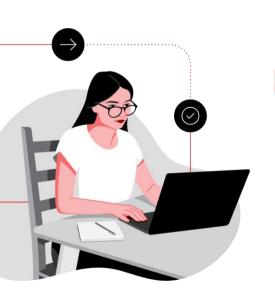


サポート・ヘルプデスク



開発者

# Red Hat パートナーエコシステムの強化



56

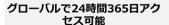
Red Hatは、2022年3月にパートナー様に Red Hatトレーニングコースの無償提供を 行うことを発表しました。



# Red Hat **Partner Training Portal**

Red Hatは、パートナー様がRed Hat Partner Training Portalを通じてRed Hat製品・ソリューションのエキスパートになるためのトレーニングを提供します。
Red Hat 全製品を無償で網羅的に学ぶ事が出来ます。







267種類以上のコースと 100種類以上のデモ



66種類以上の Accreditation Path

202年3月

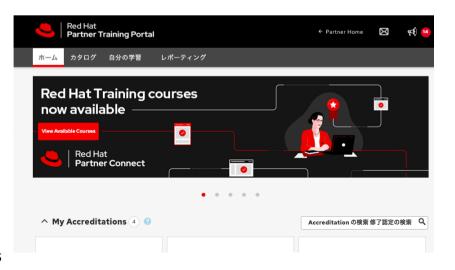
### New addition

- ▶ 22コース(2022年5月31日 現在)が利用可能に
- ▶ 全てのアクティブなRed Hat パートナー様が利用可能
- ▶ Red Hat 資格取得に向けた 最適な準備
- ▶ 今後も続々と新しいコース が追加予定



# Partner Training Portal コンテンツの拡充

これまで弊社の有償トレーニングサービスで提供されていた一部のコースについて、2022/3より Partner Training Portalでも公開が行われました。公開対象のトレーニングは今後も拡充が予定されています。 パートナーの皆様は追加費用を支払うことなくご利用いただけますので、是非ご活用ください!



#### 公開されたコースの例

- Red Hat Enterprise Linux Automation with Ansible (RH294)
- Red Hat System Administration 1 (RH124)
- Red Hat OpenShift I: Containers & Kubernetes (DO180)

### など

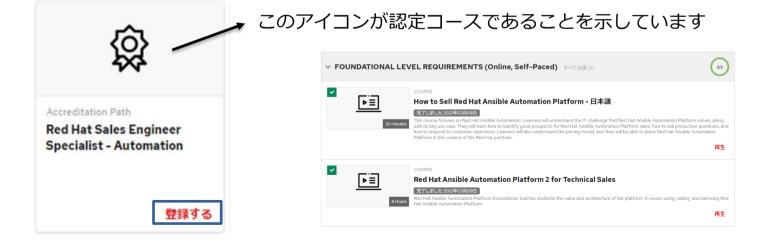
※ 公開内容は座学資料・ラボ環境のみ。対面でのトレーニングやエキスパートによるビデオ、認定試験は有償のままとなります

# 認定について

Partner Training Portal には単一のコースと複数のコースが Suite で提供される認定取得コースがあります。今回の『 Red Hat Sales Engineer Specialist - Automation 』は認定コースとなっており、以下二つを終了すると認定取得となります。

- How to Sell Red Hat Ansible Platform
- · Red Hat Ansible Automation Platform 2 Technical Sale (本日実施)

本日はこの両方を修了し、認定取得を目指します!



# 認定について - こんなものが届きます(pdf)



### **Red Hat Accredited Professional**

The Red Hat Partner Training Portal offers defining curricula on selling and delivering solutions. The owner of this diploma has demonstrated comprehensive, applied knowledge and a deep understanding of Red Hat products and solutions.

Name Hiroshi Okano	
Accreditation Red Hat Sales Engineer Specialist - Automation	
Date 30-09-22	
*Valid for 2 years from completion date	

# お勧めトレーニング - Ansible 編 (初級)



学習コンテンツ名: 『Red Hat Sales Engineer Specialist - Automation』

完了目安: 12 時間 リンク: Link

含まれるコース

How to Sell Red Hat Ansible Automation Platform - 日本語

セルフペース

無料

日本語

このコースは、Red HatAnsibleAutomationに焦点を当てています。 学習者は、Red Hat Ansible Automation Platformが解決するITの課題と、その主要なユースケースを理解します。 彼らは、Red Hat Ansible Automation Platformの販売の良い見通しを特定する方法、生産的な質問をする方法、および顧客の反対意見に対応する方法を学びます。 学習者は価格設定モデルも理解し、Red Hat AnsibleAutomationPlatformをRedHatポートフォリオのコンテキストに配置できるようになります。

**Red Hat Ansible Automation Platform 2 for Technical Sales** 

セルフペース

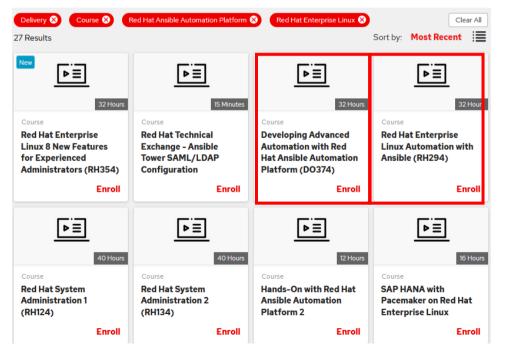
無料

英語

Red Hat Ansible Automation Platform Foundations では、プラットフォームの価値とアーキテクチャについて学びます。 Red Hat Ansible Automation Platform の使い方、販売、デモについてハンズオンも含め学びます。

# お勧めトレーニング - Ansible 編 (中級)

2021年まで有償であったコンテンツの一部(22個)が無償提供されるようになりました! 人気のコースの多くが含まれています。パートナー様だけの特典。是非ご利用くだい!!



人気のコースRH294 基礎DO374 応用

# お勧めトレーニング - OpenShift 編 (初級)



学習コンテンツ名: 『Red Hat Sales Engineer Specialist - Container Platform』

完了目安: 21 時間 リンク: Link

### 含まれるコース

Red Hat OpenShift 4 Foundations - 日本語

セルフペース

無料

日本語

Red Hat OpenShift Container Platform の利点を説明し、ユースケースを特定して認定し、競合環境における Red Hat OpenShift 4 の位置付けを説明します。

このコースでは、技術的なアーキテクチャを説明し、Operator、CI/CD、Red Hat OpenShift Serverless テクノロジー、および Red Hat OpenShift Container Platform 4 を使用するパイプラインを紹介します。

How to Sell Red Hat OpenShift Container Platform - 日本語

セルフペース

無料

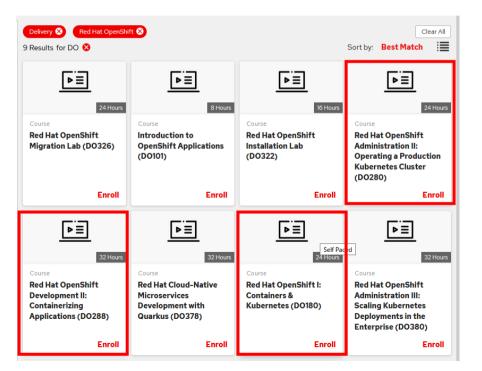
日本語

Red Hat OpenShift の概要とその基礎となる技術について説明します。 Red Hat OpenShift の主な利点と提供サービスについて学びます。さらに、 Red Hat OpenShift サブスクリプションの独自の価値と、それがどのよう に顧客のビジネスニーズを解決するのかについて学びます。



# お勧めトレーニング - OpenShift 編 (中級)

2021年まで有償であったコンテンツの一部(22個)が無償提供されるようになりました! 人気のコースの多くが含まれています。パートナー様だけの特典。是非ご利用くだい!!



人気のコースDO280 インフラ管理者向けDO288 開発者向け

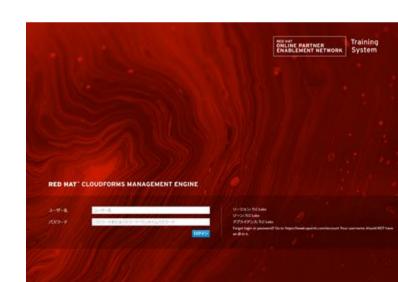
# Workshop の進め方



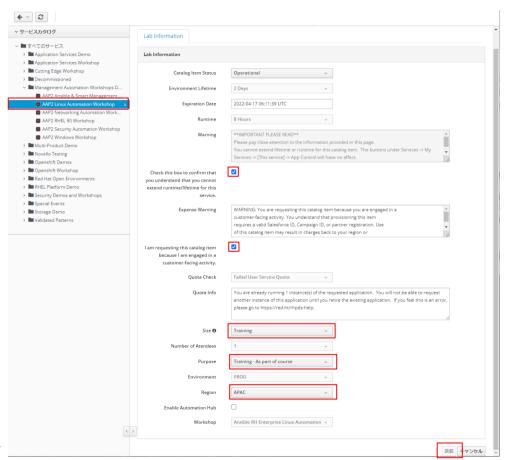
# Workshop - LAB のデプロイ

- 1. あらかじめ作成したアカウントで <u>RHPDS</u> にログインします ID/パスワードを忘れた場合は、<u>OPENTLCアカウント管理</u>ページでリセットください
- 2. [サービス]→[カタログ]→[すべてのサービス]→[Management Automation Workshop Demos]に移動
- 3. AAP2 Linux Automation Workshop を選択し、「オーダー]をクリックします
- 4. 2箇所のチェックボックスにチェックし Size で [Training] を選択
- 5. Purpose で、「Training As part of course] を選択
- 6. Region は [APAC] を選択
- 7. 右下の [送信] をクリックします。

ラボのプロビジョニング中に3通のメールが届きます。 3通目(1時間ほどかかります)にLABへの接続情報が 記載されていますのでご確認ください。



# Workshop - LAB のデプロイ - 画面キャプチャ



### こんな感じです。

- AAP 2 Linux Automation Workshop
- ・2箇所チェック
- ・Training を選択
- Training As part of course
- Asia Pacific

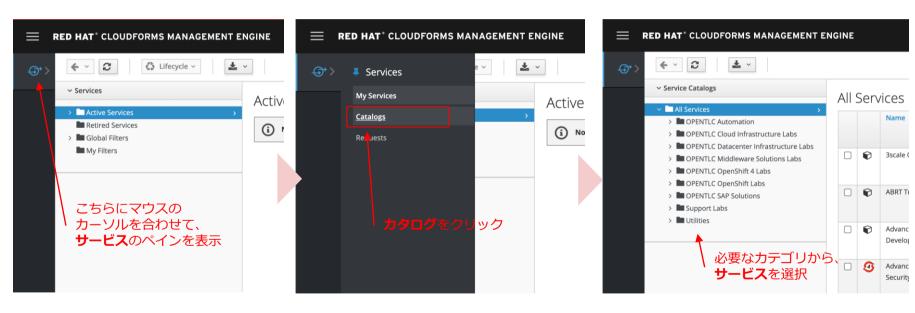
### で送信です!

# Tips - LAB のデプロイ

1. サービス







# アクセス情報の記載されたメールを確認(約1時間後)

### 以下の様なメールが届くこと及びアクセス方法を確認



※メールが届かない方はジャンクメールホルダーなどご確認ください。

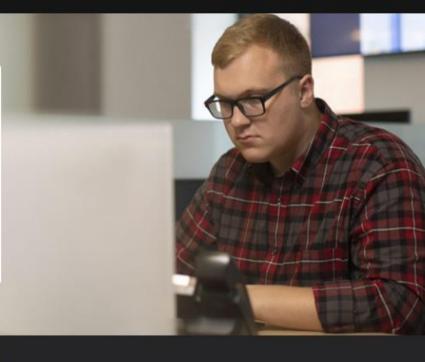
# How to Sell Ansible Automation Platform

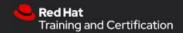
1つ目のコンテンツです (^^)



# Red Hat Partner Training Portal catalog

The Red Hat Partner Training Portal helps partners build skills to generate more sales and enhance customer satisfaction. This training is complimentary for Red Hat Partners.





Red Hat

**Partner Connect** 

### Red Hat Training courses available

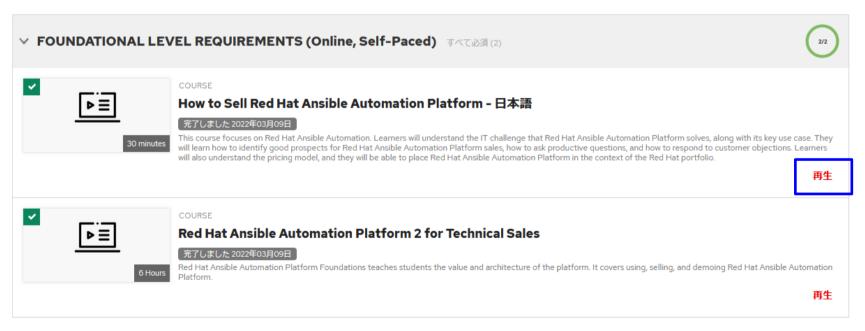
Red Hat is committed to helping partners build skills. Courses are available to partners at no cost.

Learn more →

こちらにアクセス --->> https://red.ht/3G0g6TN

### **How to Sell Ansible Automation Platform**

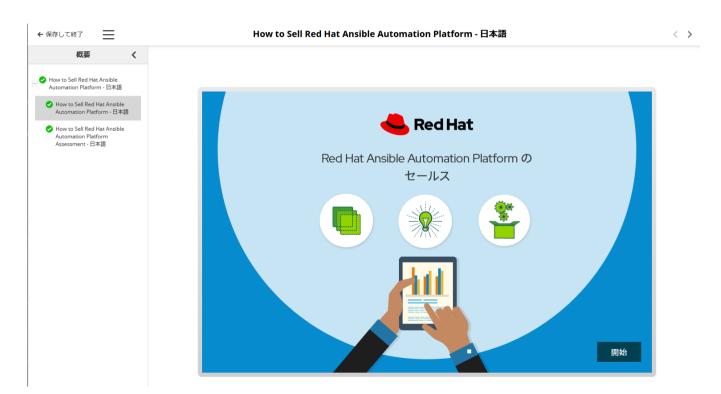
『 How to Sell Red Hat Ansible Automation Platform』を再生します。



※再生がグレーアウトしている方はお知らせください Red Hat Foundations のプリワークが終了していません。

### **How to Sell Ansible Automation Platform**

本日は講師が再生し適宜補足説明させていただきます。そちらを聴講ください。



## アセスメント実施ください

『 How to Sell Red Hat Ansible Automation Platform Assesment - 日本語』をクリックしアセスメントを開始してください。7問以上正解すればこのコンテンツは修了となります!



# 休憩中

xx:xx - xx:xx 休憩



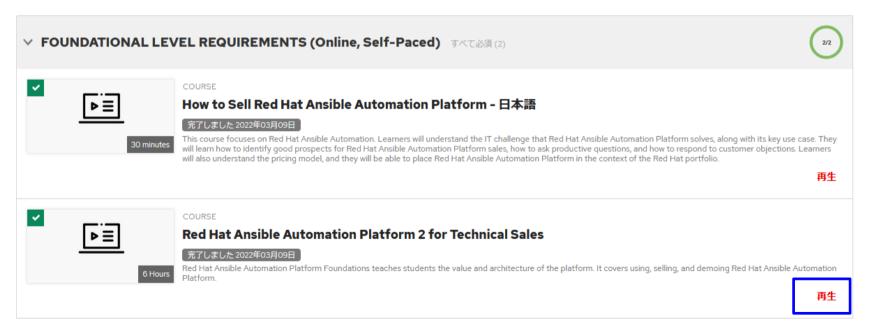
# Ansible Automation Platform 2 for Technical Sales

2つ目のコンテンツです (^^)



### **How to Sell Ansible Automation Platform**

『Red Hat Ansible Automation Platform 2 for Technical Sales』を再生します。

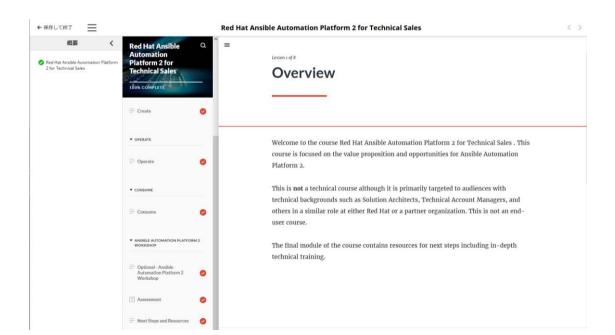


URL が分からなくなった方は、こちらにアクセスください。 https://red.ht/3G0g6TN

# Red Hat Ansible Automation Platform 2 for Technical Sales

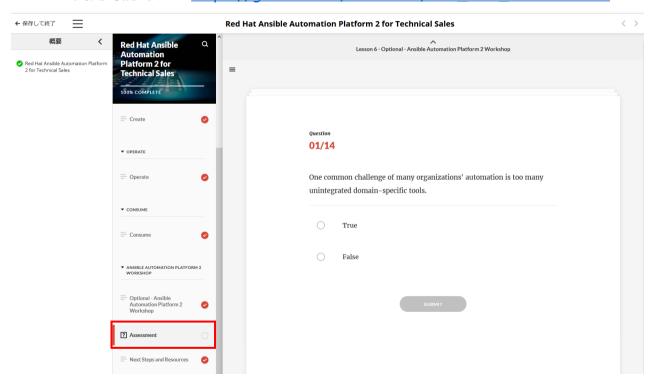
本日は講師がスライドで説明させていただきます。そちらを聴講ください。 スライドは以下よりダウンロードください。

https://github.com/RH-OPEN/PTP\_AAP\_Accreditation



# Red Hat Ansible Automation Platform 2 for Technical Sales

『Assesment』をクリックしアセスメント実施ください。7割以上正解でクリアとなります!! 日本語訳はこちらから閲覧可能です。 https://github.com/RH-OPEN/PTP AAP Accreditation



## アクセス情報の記載されたメールを確認

『Auto-Assignment website located at 』のURL をクリックもしくはブラウザに 貼り付けます。



※メールが届かない方はジャンクメールホルダーなどご確認ください。

# 休憩中

xx:xx - xx:xx 休憩

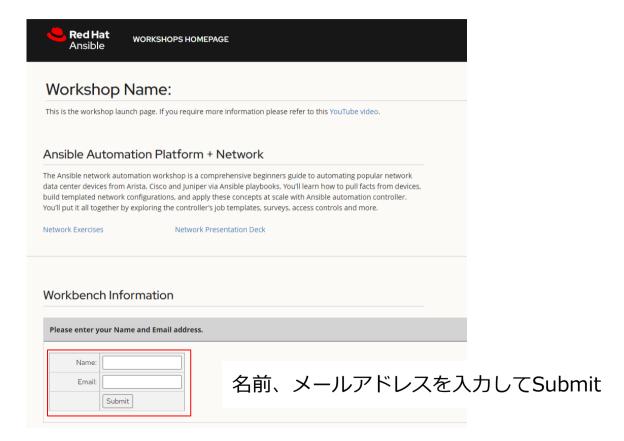


# Ansible Automation Platform 2 for Technical Sales (LAB)

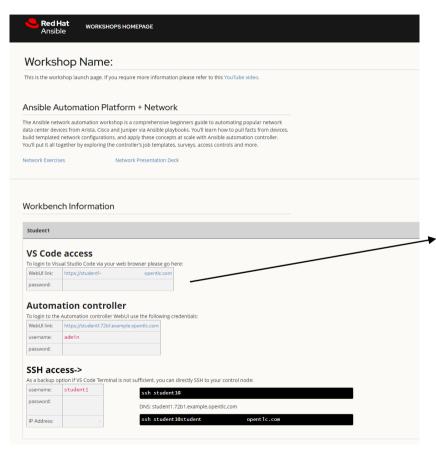
2つ目のコンテンツです (^^)



## アクセス情報の取得



# アクセス情報の取得



アクセス先のURL、ID、パスワードを確認し VS Code にアクセスします!

## LAB コンテンツ

以下のLABコンテンツを利用します。以下の URL を開いてください。

LAB コンテンツ

https://aap2.demoredhat.com/exercises/ansible\_rhel/README.ja.html

※本日実施するのは、演習1.1~1.7となります。

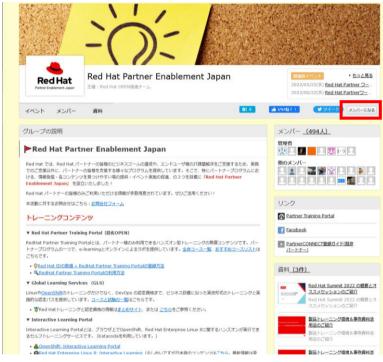
# パートナー様向けポータル - https://red.ht/pej

~ connpass の積極活用!! ~

Red Hat パートナ向けの技術情報の習得サイト 『Red Hat Partner Enablement Japan (RHPEJ)』

- 学習に有効な情報を網羅的に発信
  - Red Hat の戦略や顧客へのアプローチのための資料
  - Red Hat 製品情報
  - 事例集(業種別・総合)
  - 各種イベント(数回/月)
    - ・ハンズオンワークショップ(OpenShift, Ansible他)
    - 勉強会(Partner Training Portal の活用方法など)

メンバー登録お願いします ---->>> 『メンバーになる』をクリック(.)



> RHPEJ

https://red.ht/pej



# パートナー様向けポータル - https://red.ht/pej

### ∼ Partner One Stop ∼

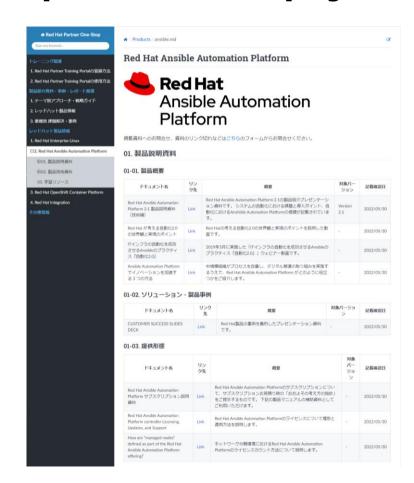
パートナー様向けに製品情報や事例など、有用な情報を 集めた『Partner One Stop』の提供を始めました。 RHPEJ サイトからもリンクしていますが、現在少しわか りにくいので直リンクをご紹介します。

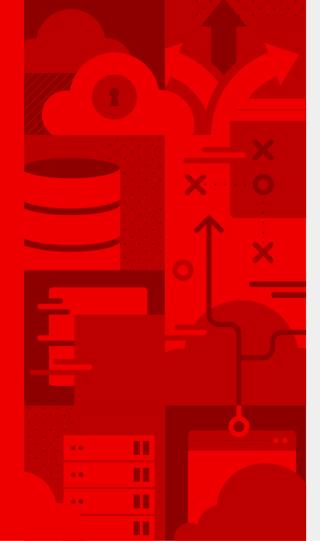
<u>https://rh-open.github.io/</u>です。

有用なコンテンツ満載です。 Red Hat について調べたい 場合はまずここをご確認ください。

※コンテンツ閲覧には <u>パートナーコネクトID</u>が必要となります。







# Thank you

Red Hat is the world's leading provider of enterprise open source software solutions. Award-winning support, training, and consulting services make Red Hat a trusted adviser to the Fortune 500.

